

「お父さんは雨男」

龍田 悠吾たつた ゆうご

「えええ！ また台風で旅行行けないの？」

僕は目の前が真っ暗になりました。僕は中学受験をする予定なので、今年の夏休みはずっと塾ばかりの上に、学校の宿題もあるので普段よりもとても忙しいのです。その夏休みみの一番の楽しみだった九州旅行が台風のせいでもた中止になってしまいました。

「また中止」というのには理由があつて、なんと去年も夏の九州旅行が台風のせいでもた中止になったのです。今年は去年のリベンジの九州旅行でしたが、また台風に戻りうちにあつてしまったのです。お母さんは、「お父さんは雨男だからねえ、仕方ないよ。」と苦笑いしながら言います。なんと僕の小学校生活の間に六回旅行を計画したうち四回も大雨や台風で中止や予定変更になっているのです。お父さんとお母さんの結婚式も大雨だったそうです。

雨男のお父さんは飛行機の欠航が決まった後もずっとスマホのアプリで台風の進路や雨の強さを見ていました。もう旅行には行けなくなったのに、なぜそんなに気になるのだろうと思ひました。

実はお父さんは今年から新宮市の病院に転勤になったので、

夏休み中も病院のあたりが水害にあわないかを心配していたのです。お父さんは前にも新宮の病院に勤めていたことがあつて、その時に紀伊半島大水害にあつたのです。僕はまだ小さかつたので覚えていませんが、たくさん人が亡くなつたり、道が通れなくなつたりして大変だったそうです。今回の台風もその時と同じような進路だったので気になっていたのでした。

「お父さんは雨男だけれども、大雨を切り抜けるのも上手なのよ。」とお母さんは言います。去年も台風の進路を見ながら、飛行機で九州に行く予定を変更して新幹線で東京に行くプランにしてくれました。今年は新幹線も止まりそうだったのでどこにも行くことができませんでしたが、なんと、家でもつ鍋を食べに行つて九州に行つた気分になるといふおどろきのプランをだしてきました。その後は家族でカラオケに行つて、とても楽しく過ごしました。

お父さんは仕事で家にいないことが多いけれど、限られた時間の中で家族で楽しめるように計画を立ててくれます。雨男なので天気にも恵まれないことが多いですが、その中でいかに楽しむかを考えてくれます。僕はそんなお父さんが大好きです。僕もお父さんのようなお父さんになりたいと思ひます。